

魅力ある砂防施設をカードで紹介！

— 松本砂防で初めて「SABOカード」を作成しました —

松本砂防事務所管内には登録有形文化財である釜ヶ淵堰堤の他、約410基の砂防施設があります。これらの砂防施設は形式や構造などが様々です。そこで施設毎における特徴や役割など、砂防施設の魅力をもっと身近に知ってもらい、砂防事業に理解を深めて頂くことを目的に『SABOカード』5種類を作成しました。

『SABOカード』とは、砂防施設の魅力を情報発信する広報用カード型パンフレットです。

『SABOカード』は、山と自然博物館（松本市アルプス公園内）の入館者に無料で配布します。

記

1) 作成した『SABOカード』5種類

- 釜ヶ淵堰堤（長野県松本市上高地）
- 山の神砂防堰堤（長野県大町市）
- 平川流路工（長野県北安曇郡白馬村）
- 中股川第2号砂防堰堤（長野県北安曇郡小谷村）
- 中股川第3号砂防堰堤（長野県北安曇郡小谷村）

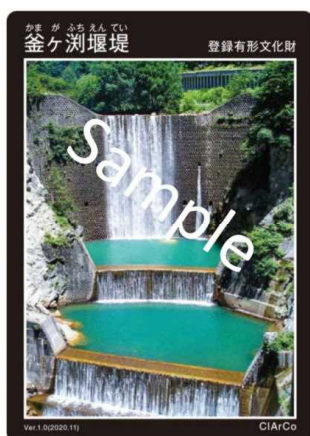
2) 配布方法

- 松本市山と自然博物館の入館者に1セット（5種類）を配布※カードがなくなり次第終了。（松本市蟻ヶ崎2455-1（アルプス公園内） TEL0263-38-0012）

※入館には観覧料（大人310円、中学生以下無料）が必要です。

開館時間（9時～17時、ただし入館は16時30分まで）

休館日：毎週月曜日（休日の場合はその翌日が休館）、年末年始（12月29日から1月3日）



【参考】『SABOカード』釜ヶ淵堰堤

— 配布先 —

松本市政記者クラブ
大町市記者クラブ
糸魚川市政記者クラブ
その他専門紙

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
松本砂防事務所

TEL 0263-33-1115(代表)

建設専門官 谷保 和則(内線 401)

『SABOカード』とは？

『SABOカード』とは

『SABOカード』は砂防施設の魅力を情報発信する広報用カード型パンフレットです。ダムカードの砂防事業版です。

カードは、縦6.3cm、横8.7cm(名刺よりひとまわり大きなサイズ)で、表面は砂防施設の写真、うらなは砂防施設の形式、諸元や建設したときの技術と言った基本情報、施設の設置場所に関するミニ知識を紹介するこだわり情報を凝縮して載せています。令和2年4月1日現在で、全国で110種類の砂防カードが作成されています。

背景色について

砂防事業は、先人の知恵と努力により営々と人々の生活を守り続けてきた伝統・歴史を継承するとともに、自然と共生・融合した事業を目的としており、茶色はそのイメージを表しています。

記号について

『SABOカード』の右下にある記号は、左から形式で分類、構造で分類、材料で分離を持たせています。

型式		
Cl	(Close)	不透過型
Op	(Open)	透過型
So	(semi Open)	部分透過型
Ot	(Other)	その他

構造		
Gr	(Gravity)	重力式
Ar	(Arch)	アーチ式
Sl	(Slit)	スリット式
Gd	(Grid)	格子式
Lc	(LargeConduit)	大暗渠式
Ce	(Cell)	セル式
Ds	(Drainage Screen)	スクリーン式
Sc	(SuperConduit)	スーパー堰堤
Ot	(Other)	その他

材料		
Co	(Concrete)	コンクリート
Cb	(Concrete Block)	コンクリートブロック
Sp	(Steel Pipe)	鋼管
Sf	(Steel Flame)	鋼製枠
Dw	(Double Wall)	二重壁中詰め
Ss	(Steel segment)	鋼製セグメント
Wn	(WireNett)	ワイヤーネット
Sc	(SoilCement)	ソイルセメント
Bc	(BoulderConcret)	粗石コンクリート
Ot	(Other)	その他

『砂防』→『SABO』とは

世界共通語になっている日本語です。

日本の技術が優れていることや、日本が海外の様々な国で砂防の技術指導をしており、砂防にあたる適当な言葉が外国語にないため、世界の国々で「SABO」という言葉が使われているようです。

SABOカード基本スタイル

【表面】

施設名称

かまがふちえんてい
釜ヶ淵堰堤

登録有形文化財

登録有形文化財を明記



バージョン情報(カード作成年)

Ver.1.0(2020.11)

CIARCo

記号(型式等)

【裏面】

施設諸元

SABO-DATA

所在地：長野県松本市安曇上高地
河川名：信濃川水系犀川(梓川)
形式：下橋過型・練り石積みアーチ式
規模：高さ29.0m、長さ79.0m
画貯砂量：2,180,000m³
置者：内務省(現・国土交通省)
手：昭和11年(1936年)
工：昭和19年(1944年)

QRコード
より詳細な情報(施設位置、構造図面)などを見ることが可能(松本砂防ホームページへ)

基本情報
施設の構造や建設技術などの特徴を記述

基本情報

釜ヶ淵堰堤は、当時の最も進んだ技術を用いて建設された、我が国最大級の練り石積みアーチ式砂防堰堤です。表面は石積み、内部は玉石を配合したコンクリートで構築されています。平成14年9月に登録有形文化財に指定。

こだわり情報
施設のこだわり、周辺状況など関連情報について記述

こだわり情報

我が国最初期最大級のアーチ式砂防堰堤です。上高地の美しい山並みにマッチし、山岳景勝地上高地のランドマーク的な存在です。

作成SABOカードの種類

施設名	表面	裏面
釜ヶ淵堰堤		
山の神砂防堰堤		
平川流路工		

作成SABOカードの種類

施設名	表面	裏面
<p>中股川第2号 砂防堰堤</p>		 <p>SABO-DATA</p> <p>所在地：長野県北安曇郡小谷村北小谷戸土(保全対象:糸魚川市) 河川名：姫川水系根知川左支川中股川 形式：不透透型・ブロック積み堰堤 規模：高さ12.6m、長さ57.14m 計画貯砂量：1,000m³ 設置者：国土交通省(管理:国土交通省) 着手：平成20年(2008年) 竣工：平成11年(1999年)</p> <p>基本情報</p> <p>コンクリートブロック3,981個を組み合わせた堰堤。ブロック積み堰堤は、現地の地形変化に適し、しやすいほか、災害時の緊急対応としても活用されています。施工場所は小谷村ですが、主たる保全対象は糸魚川市となります。</p> <p>こだわりの情報</p> <p>ブロックの形状は周辺の柱状節理の形状と見事にマッチングし、時が経つにつれ、周辺の景観と施設がなじんできているように感じられます。当域は糸魚川ジオパーク雨飾山ジオサイトの一部となっています。</p>
<p>中股川第3号 砂防堰堤</p>		 <p>SABO-DATA</p> <p>所在地：長野県北安曇郡小谷村北小谷戸土(保全対象:糸魚川市) 河川名：姫川水系根知川左支川中股川 形式：不透透型・重力式コンクリート堰堤 規模：高さ14.5m、長さ80.15m 計画貯砂量：12,000m³ 設置者：国土交通省 着手：平成20年(2008年) 竣工：令和元年(2019年)</p> <p>基本情報</p> <p>中股川砂防堰堤群の最上流に位置する砂防堰堤。この堰堤の完成により、土砂災害から糸魚川市を守るための中股川砂防堰堤群事業が概成。堰堤基礎地盤の一部は粗石コンクリート(石粒径50cm~100cm)で補強するなど、見えないとこにこだわりがあります。</p> <p>こだわりの技術</p> <p>堰堤付近では柱状節理の岩塊が間近に見えるほか、晴天時には糸魚川市街や日本海を眺望できます。当域は糸魚川ジオパーク雨飾山ジオサイトの一部となっています。</p>

SABOカード作成箇所

平川流路工(平川)
(白馬村北城)



中股川第2号砂防堰堤(根知川)
(小谷村北小谷戸土)



山の神砂防堰堤(高瀬川)
(大町市平)



中股川第3号砂防堰堤(根知川)
(小谷村北小谷戸土)



釜ヶ淵堰堤(梓川)
(松本市上高地)

